

味生地区地域福祉活動計画

基本理念	基本計画	実施計画(事業)	年度計画					5年計画
			20	21	22	23	24	
「真情」 まごころ で福祉を支える味生の里	地区社協の基盤整備	理事会評議員会総会の開催	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	定期的な開催と組織体制の充実を図る。
		広報紙やすらぎ通信の発行	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	継続して発行するとともに、内容の充実を図る。
		地区社協拠点整備	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	拠点確保に向け調査・研究を行う。
		各種会則・規約の整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	平成17年度に改正したところである。状況に応じて整備・充実を図る。
		活動資金の確保	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	地区社協財源確保のため、共同募金活動等の強化を継続する。
		執行部体制の整備	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	執行部体制の整備及び充実・強化を図る。
	福祉教育とボランティア	小中学校との福祉交流事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	独居高齢者の訪問・人権標語ポスターの募集・高齢者への年賀状発行・学校行事への参画等の内容の充実を図り継続して実施する。
		ふれあい学習事業	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	各種講座の開催やふれあい旅サロンの実施、福祉健康講座の開催・交通安全教室・防犯教室等、ふれあいを通じて福祉学習の機会を設ける。
		味生子ども見守り活動	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	各小学校・中学校・PTA・各種団体との連携体制の検討を行うとともに、継続して見守り活動を行う。
	在宅福祉・生きがい介護予防サービス	ふれあい・いきいきサロン事業	充実	⇒	⇒	⇒	⇒	新規増設も視野に入れながら内容の充実を図る。支援者への研修会の開催など継続して実施する。
		地域福祉サービス事業(協力会員活動)	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	市社協と今後の活動のあり方等を協議するとともに、地域のニーズ把握等を行う。
		激励金の支給事業	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	民生児童委員と連携し、高齢者・交通災害遺児への激励金配布を継続して実施する。
	関係団体との協働	公民館事業との協力	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	公民館との協力体制及び連携、協働事業等の検討を図る。
		広報・自治会・民協との協働	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	より一層の協働・連携を図る。
		地域防災組織への参画	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	地域防災組織との協力・推進を図る。
		日赤活動への協力	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	より一層の協働・連携を図る。
		各団体助成	検討	⇒	⇒	⇒	⇒	助成数・助成金の内容を検討し、適切な運用を図る。
		包括支援センターとの連携	継続	⇒	⇒	⇒	⇒	より一層の協働・連携を図る。
	その他							